

2026 年 8 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、観光関連、畜産関連が持ち直し、生産活動、投資関連は持ち直しの動きがみられる。一方で、雇用関連は横ばい、消費関連はやや弱まっている。全体として改善傾向はみられるが、今後の円安や海外情勢の動向に加え、熊本地震の影響に留意する必要がある。

生産活動は、5月の鉱工業生産指数が6か月連続で前年を上回った。食料品は前年を下回ったものの、電子部品・デバイスはやや上回り、窯業・土石製品、汎用・生産用機械が前年を上回った。

畜産関連では、6月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A5、去勢A4、ブロイラーも肉は前年を上回った。一方、豚肉、ブロイラーむね肉、鶏卵相場は前年を下回った。

個人消費関連は、7月の乗用車新車登録台数は前年を上回った。一方で、6月の百貨店・スーパー販売額、家電大型専門店販売額、ドラッグストア販売額、コンビニエンスストア販売額、7月の軽自動車届出台数は前年を下回った。

観光関連では、7月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、2か月ぶりに前年を上回った。種子島・屋久島地区は6か月連続で前年を上回り、奄美地区は10か月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は、多くの調査対象施設で前年を上回った。

投資関連では、公共工事請負金額は前年を下回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を上回った。

雇用情勢は、6月の有効求人倍率は前月と同じ1.02倍となった。

【生産活動】... 持ち直しの動き

5月の電子部品・デバイスの鉱工業生産指数は前年をやや上回った。スマートフォンやデータセンター向けの半導体が順調に推移しているなど、受注は回復している。

6月の焼酎生産は、2か月ぶりに前年を上回った。県内、県外への出荷、未納税移出のいずれも前年を上回り、出荷量は2か月ぶりに前年を上回った。

5月のかつお節生産は、8か月連続で前年を下回った。

7月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが13か月ぶりに前年を上回り、民間工事向けは5か月ぶりに前年を上回り、全体では30か月ぶりに前年を上回った。

7月の紙パルプ生産は、5か月連続で前年を上回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を上回った。

【畜産関連】... 持ち直し

7月の子牛の出荷頭数は前年を下回ったが、出荷頭数の減少の影響により価格は前年を上回った。7月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A5、去勢A4ともに前年を上回った。6月の枝肉生産量は前年を上回った。

7月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は、15.8%減と2か月連続で前年を下回った。6月の枝肉生産量は前年を上回った。

7月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は前年を上回り、むね肉は前年を下回った。7月の処理羽数は前年を上回った。

7月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は、7.9%減と6か月連続で前年を下回った。6月の配合飼料価格は前年を上回った。

【消費関連】... やや弱まる

6月の百貨店・スーパー販売額は、衣料品、飲食料品ともに前年を下回り、全体では2か月ぶりに前年を下回った。

6月の専門量販店販売額は、家電大型専門店、ドラッグストア、コンビニエンスストアはいずれも前年を下回った。

7月の乗用車新車登録台数は、4か月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は10.8%増、小型車が12.9%増となった。7月の軽自動車届出台数は2か月連続で前年を下回った。

【観光関連】... 持ち直し

7月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、宿泊割キャンペーンの影響等により前年を上回った。九州、関東、関西などの国内客の入り込みが増加し、台湾からの入り込みが増加した。

鹿児島地区は、中国からの入り込みが減少したものの、九州、関東からの入り込みが増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

霧島地区は、九州からの入り込みが増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

指宿地区は、九州からの入り込みが増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

種子島・屋久島地区は6か月連続で前年を上回り、奄美地区は10か月ぶりに前年を上回った。

7月の主要観光施設入場者数は、多くの調査対象施設で前年を上回った。

【投資関連】... 持ち直しの動き

7月の公共工事は、件数は前年を上回り、請負金額は前年を下回った。

6月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額ともに前年を上回った。

6月の新設住宅着工戸数は、2か月連続で前年を上回った。持家、貸家、分譲のいずれも前年を大幅に上回った。3か月移動平均は前年を大幅に上回り、15.5%増となった。

7月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月ぶりに前年を下回った。

【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を上回った

6月の輸出額は、木材が前年を下回ったものの、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物が前年を大幅に上回り、全体では22.5%増と11か月連続で前年を上回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を大幅に上回り、全体で16.7%増と7か月ぶりに前年を上回った。

【雇用情勢】... 横ばい

6月の有効求人倍率は前月と同じ1.02倍となった。県内求人数を業種別にみると、製造業、卸小売は前年を下回り、建設業、医療・福祉はほぼ前年並みとなった。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

4月の県内金融機関の貸出金残高は前年を0.8%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を上回った

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が12件で2か月連続で前年同月（10件）を上回った。また、負債総額は25億4百万円で前年同月（20億84百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)